

中学生議員登壇!



7月16日(火)に多古中学校2年生の代表による模擬議会を行いました。当日は中学生議員として、議長を含め13名の子ども達が登壇し、質疑を行いました。内容を一部要約してお伝えします。

中学生が町政を問う

図書館等の建設計画は

問 図書館や生涯学習の環境整備計画はありますか。

答 町の財政的な見通し等も考慮した中で検討しています。また、こども園の開園に伴う空き施設の再利用や新規建設の両面から、調整を図っていきたく考えています。

町に鉄道駅を

問 下校時の循環バスが16時50分前後までしかありません。季節に応じ、バスの時間を部活動終了時刻に合わせることはできませんか。また、今後町に鉄道駅を作る予定はありますか。

答 このバスに乗れないと長い距離を徒歩通学となってしまう小学生や、部活を終えた3年生等の利用も考える必要があります。現在、町に鉄道駅はありませんが、公共交通手段を定着させるためには、町民の皆さんなどのバス利用の伸びが要です。

町民体育館の建設計画は

問 町民体育館は建物の老朽化が進み、避難場所としての機能を果

たしていません。体育館としての利用を含め、防災対策としての建物整備計画はありますか。

答 町指定の広域避難所は、各小・中学校の体育館と高校の2体育館、町民牛尾体育館の合計9か所です。防災備品等を備蓄しておく防災倉庫を避難所となる施設に順次整備していく予定です。体育館の建設については、現在、適切な工事の時期等を検討しています。今後も意見等を聴取し、補助金等財源の確保に努め、施設整備を行っていきたくと思います。

町の少子化対策は

問 町の少子化を止めるため、どのような環境づくりを行なっていますか。

答 町では若者が住みやすい街づくりを目指すとともに、自宅から通勤できる距離に働く場所を確保するため、企業誘致に努力します。また、町外の若い人達に新しく住んでもらえるよう、町の魅力を発信しています。

AEDで救命救急の方法を広めるには

問 町内の施設にあるAEDの使用方法を、より多くの方に広める必要があると思いますが、町ではAEDの使い方や救命救急の方法を広めるための活動は行なっていますか。

答 現在、役場や学校などの主な施設にAEDを設置し、いざという時のために備えています。AEDの使用方法を含む救急講習会は消防署で行っています。中学校の先生方も毎年受講しているとのこと。皆さんも保健体育の授業などで救急法を学ぶことができると思いますので、提案してみてください。

横断歩道に信号機を

問 登下校の時間帯は送迎の車も増え危険です。横断歩道に信号機が設置されていれば、安全な登下校ができると思いますが。

答 信号機の設置は、県の公安委員会が交通量などを総合的に判断して決定しています。



今後予定している教育予算は

問 学校でのさまざまな備品購入費用を町が負担してくれていると聞きましたが、今後予定している教育事業があれば教えてください。

答 現在、学校図書の数値化を進めています。また、各小中学校の体育館天井や校舎外壁などの改修及び修繕を予定しています。

高齢者のために行っていることは

問 現在、町には老人ホームなどの施設はどのくらいありますか。また、高齢者のために取り組んでいる事業はありますか。

答 規模の大きな特老から小規模の事業所までを合わせると、13事業所あります。町では健康寿命を延ばすため、各種検診や健康相談などを行っています。また、介護予防事業にも力を入れているところです。

農家の後継ぎ対策は

問 農家の後継ぎ問題について、何か対策を行っていますか。

答 1つ目に集落営農の推進があります。集落営農とは集落を単位として、農作業を共同で取り組む組織のことです。2つ目に、新規就農者の支援を行っています。後継者がいない農業者の農地を借りて生産を行ってもらうことで、後継ぎ問題の対策になると考えています。

町の活性化対策は

問 町は農業面で地域から高く評価されていますが、それが商工業の活性化につながっていないのがとても残念です。町ではどのような取り組みを行っていますか。

答 商店街の有志で「起志回生の会」が立ち上げられ、独自にイベントを企画し、たくさんの方に商店街に来てもらおうと頑張っています。また、「多古発見マガジン」やパンフレット等を配布し、PRを行っています。

私達にできることは

問 現在、町には(鉄道)駅がありませんが、それをカバーするため、どのような方策をとっていますか。魅力ある町にするため、行政が取り組んでいることと共に私達にできることは何ですか。

答 道の駅がアンテナショップとしての役割を果たしています。また、空港2ビルからシャトルバスを運行することにより、町に来ることができます。その他にも新聞等に情報を提供し、町の方が町を訪れるきっかけとなっています。みなさんは町じまを学習し、町のガイド役となってください。

この町を守るためには

問 緑に囲まれたこの町を守り、生かす取り組みや将来にわたって住みよい環境を整備していくために考えている事業はありますか。

答 たくさんの方が町の風景を見て楽しみ、それによって町民はふるさとに誇りを持ちます。これが町の自然を守っていく志になります。行政でも自然や風景を守るために、さまざまな取り組みを行っています。皆さんが、町なかで元気にあいきつしているのをよく見かけますが、この行動が町の風景をきれいにしてくれています。

中学生議員名簿	
議席番号	氏名
1	川本 貴博
2	五木田 菜子
3	菅澤 結衣
4	佐藤 皓太郎
5	押田 瑞
6	郡司 千花
7	原 晃大
8	鎌形 亘
9	小林 有紗
10	平山 大祐
11	古崎 未来
12	塚本 紗羽
議長	勝又 啓太